

# 東部地区講習会報告

## 1 第1回東部地区講習会(初任者講習会)

日時 令和5年4月20日(木) 13:30~16:30

会場 沼津第五地区センター

内容

- ・「静言研について」 三島南中学校 森田 恵先生
- ・「初めて担当者になって」 富士宮市立東小学校ボランティアアドバイザー 三宅 けいこ先生
- ・教室種別懇談会

講演会の内容、感想

- ・静言研の発足の経緯や歩みを教えていただいた後、今後の持続可能な静言研のあり方についての学ぶことができた。
- ・三宅先生からは「子どもに寄り添える人」「子どもが好きな人」「頭を柔らかくして発想できる人」が通級の担当者にふさわしい人材であるというお話が印象に残った。
- ・懇談会では他地区の先生方と教室の施設設備、使っている教材など担当者同士の情報交換の貴重な機会になった。



## 2 第2回東部地区講習会

日時 令和5年6月9日(金) 13:15~16:30

会場 ZOOMによるオンライン視聴

内容 演題「通級による指導における効果的な指導」

講師 国立特別支援教育総合研究所 総括研究員 井上 秀和 先生

・教室別分科会

講演内容、感想

- ・講演では、合理的配慮の提供と基礎的環境整備について大変分かりやすい説明があった。また、最近の高校入試や大学の入試における支援の例等も紹介していただいた。
- ・通常学級の担任の先生に助言をすると「甘やかしたくない。」「やればできる。」などと返答が返ってくることもあるが、通級担当者は個人→集団、学級担任は集団→個人として一人の児童を見ている違いだと教わり、なるほどと納得した。

## 3 第3回東部地区講習会

日時 令和5年9月1日(金) 9:30~16:30

会場 南熱海マリンホール

内容 ・全体会(役割分担についての話し合い)

・講演会

演題 「子どもの発達と発達検査 ― 発達を踏まえた支援を考える」

講師 小田原短期大学 准教授 小倉 直子 先生

#### 講演内容、感想

- ・乳児から幼児期までの発達について写真や動画で確認しながら具体的な育ちについて学んだ。その中で4ヶ月、10ヶ月、5・6歳、9・10歳が重要であると教わった。
- ・知的障害のある子どもの指導について・・・村上公也先生の実践紹介
- ・乳幼児期からの発達を知ることで、その子がどの段階でつまづいているのかが分かった。
- ・5歳児は3次元の世界を生きていて、この時期には相手から見たらどうかという視点を獲得しているということに驚いた。
- ・村上先生の授業に参加したくなる教材の工夫に感動した。

## 4 第4回東部地区講習会

日時 令和5年10月31日(火) 10:15～15:30

会場 ZOOMによるオンライン視聴

内容 ・授業研 演題「わかった!」「できた!」「やった～!」のむこうに

発表者 三島市立北小学校 LD等通級指導教室 井上 智子 先生

・講演会 演題「幼児期の吃音指導と保護者支援」

講師 九州大学病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科 医師 菊池 良和 先生

#### 講演内容、感想

- ・吃音の基礎知識(原因、メカニズム、自然経過)について
- ・吃音のある子どもに対する具体的な指導法や保護者や学級での支援のあり方について
- ・ことばの教室に通級している児童の退級の目処については、自分で自分の吃音のことが相手に伝えられるようになるのは一つの目安になると質問すると回答があった。まだ、人に知られたくないという気持ちがある時期は終了の時期ではないとのお話だった。
- ・吃音には波があるということを保護者も子ども自身もまずは理解することの大切さや、吃音があっても話したいという気持ちを持ち続けられるよう周りの環境を調整していくことが担当者としての役目だと改めて感じた。

## 5 第5回東部地区講習会

日時 令和6年2月9日(金) 13:30～16:30

会場 沼津第五地区センター

内容

### 1. 全体会

(1)副会長挨拶

(2)事務局より ①運営委員会報告

②R6 研修計画

### 2. 分科会

(1)R7からの研修についてグループ協議→全体での共有

(2)フリー協議

### 3. おすすめ教材・教具紹介

